

■一般目標 (GIO)

歯冠修復技工学の基礎的理論に基づき、全部被覆冠に分類される全部金属（鋳造）冠を製作し、全部金属（鋳造）冠の形態と機能、製作方法を習得する。

■到達目標 (SBOs)

- ・作業用模型を製作できる。
- ・咬合器に作業用模型を装着できる。
- ・全部金属冠のワックスパターン形成ができる。
- ・全部金属冠の埋没・鋳造ができる。
- ・全部金属冠の研磨ができる。

■教科書：1 最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）
2 最新歯科技工士教本 口腔顎顔面解剖学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：金曜日 19：40～21：15

■オフィスアワー：木内 香 (kiuchi.kaori@nihon-u.ac.jp) 金曜日・16：00～17：00

■成績評価：実習製作物（80%）と観察記録（20%）を月、木、金曜日の実習の合計で評価する。

■注意事項：教科書、配付プリントおよび実習に必要な用具を持参すること。

■授業方法：実習形式、実習講義を基に歯形彫刻およびクラウンの製作を行う。

■準備学習：事前に教科書および配付プリントを読んで、実習内容を理解しておくこと。

■準備学習時間：準備学習に必要な時間（1時間程度）を充てて復習を行うこと。

■実務経験：木内香；歯科技工士として臨床経験を積む。その経験を基に、歯科臨床に必要な基礎的事項を教えていく。

■関連教科：歯冠修復技工学（全学年）、顎口腔機能学（1・2年）、歯冠修復技工学実習（2年）

■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月10日 木内 香 宮井 克樹 田中 悠貴 須藤 晴輝 平井 志奈	講義 1. 永久歯の形態 1) 上顎切歯 (教) pp. 23-29 実習 2. 展開図 1) 上顎右側切歯・展開図描記 (FDI：11, 12)	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎切歯の種類と名称を列挙できる。 ・上顎切歯の形態を説明できる。 ・上顎右側中切歯 (FDI：11) および上顎右側側切歯 (FDI：12) の展開図を解釈する。 ・上顎右側中切歯 (FDI：11) および上顎右側側切歯 (FDI：12) の展開図を描き展開図に各部の名称を記入する。
第2回4月17日 木内 香 他	講義 1. 永久歯の形態 5) 下顎小白歯 (教) pp. 42-48 実習 2. 展開図 5) 下顎右側小白歯・展開図描記	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎小白歯の種類と名称を列挙できる。 ・下顎小白歯の形態を説明できる。 ・下顎右側第一小白歯 (FDI：44) および下顎右側第二小白歯 (FDI：45) の展開図を解釈する。 ・下顎右側第一小白歯 (FDI：44) および下顎右側第二小白歯 (FDI：45) の展開図を描き展開図に各部の名称を記入する。
第3回4月24日 木内 香 他	実習 3. 歯のデッサン 3) 上顎左側第一小白歯 4) 下顎左側第一小白歯 (FDI：24, 34)	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎左側第一小白歯と下顎左側第一小白歯 (FDI：24, 34) のデッサンを行い解剖学的形態と特徴を習得する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第4回5月1日 木内 香 他	実習 5. ク라운の製作 1) 作業用模型製作 (1) 石膏注入	<ul style="list-style-type: none"> 作業用模型製作のための印象の型（上顎対合歯）に硬質石膏を注入する。 作業用模型製作のための印象の型（下顎）に超硬質石膏を注入する。
第5回5月8日 木内 香 他	講義 5. ク라운の製作 1) 下顎作業用模型製作 (2) ダウエルピン植立 (3) 二次石膏注入 (教1) pp. 67-70 実習 1) 下顎作業用模型製作 (2) ダウエルピン植立 (3) 二次石膏注入	<ul style="list-style-type: none"> 作業用模型にダウエルピン植立を行う。 作業用模型に二次石膏を注入し、台付けを行う。
第6回5月15日 木内 香 他	実習 5. ク라운の製作 1) 下顎作業用模型製作 (2) ダウエルピン植立 (3) 二次石膏注入	<ul style="list-style-type: none"> 作業用模型にダウエルピン植立を行う。 作業用模型に二次石膏を注入し、台付けを行う。
第7回5月22日 木内 香 他	講義 5. ク라운の製作 2) 咬合器装着 (教1) pp. 71-75 実習 装着前準備	<ul style="list-style-type: none"> 上顎模型をプロアーチ IG 咬合器に装着する方法を解釈できる。 咬合平面板を使用し、上顎模型をプロアーチ IG 咬合器に装着する。 咬合器装着を正確にするために、装着用石膏の量を調節する前準備を行う。
第8回5月29日 木内 香 他	講義 5. ク라운の製作 3) 全部金属（鋳造）冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (1) ワックスパターン形成の方法 (教1) pp. 75-82 実習 3) 全部金属（鋳造）冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (1) ワックスパターン形成	<ul style="list-style-type: none"> 全部金属（鋳造）冠となる下顎左側第一大臼歯のワックスパターン形成の方法を解釈する。 ワックスの性質を解釈する。 ワックスパターン形成に必要な器具の種類と使用方法を解釈する。 下顎左側第一大臼歯のワックスパターン形成を行う。 講義，デモで行ったワックスパターン形成を模倣する。
第9回6月5日 木内 香 他	実習 5. ク라운の製作 3) 全部金属（鋳造）冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (1) ワックスパターン形成完成	<ul style="list-style-type: none"> 下顎左側第一大臼歯の形態を回復した後、歯冠の咬合面形態、咬合接触と細部の形成を行う。 ワックスパターンの所定の位置にリムーバルノブを付与する。
第10回6月12日 木内 香 他	実習 5. ク라운の製作 3) 全部金属（鋳造）冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (4) 埋没 (5) 鋳造	<ul style="list-style-type: none"> 埋没を行う。 埋没を終了後、直ちに下顎左側第一大臼歯の新しいワックスパターン形成を行う。 遠心鋳造機の操作方法、ブローパイプの炎の調整、金属の融解状態の確認等、鋳造作業を解釈する。 鋳造後のクラウンの調整を解釈する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	(6)調整, 研磨 再ワックスパターン形成	<ul style="list-style-type: none"> ・研磨の意義と目的を解釈する。 ・切削用具（ポイント類）の選択およびその使用方法を習得する。
第11回6月19日 木内 香 他	実習 3. ク라운の製作 3)全部金属（鋳造）冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (6)調整, 研磨	<ul style="list-style-type: none"> ・研磨の意義と目的を理解し, 研磨作業を行う。 ・切削用具（ポイント類）の選択およびその使用方法を習得する。
第12回6月26日 木内 香 他	実習 3. ク라운の製作 3)全部金属（鋳造）冠製作・ 下顎左側第一大臼歯 (6)調整, 研磨	<ul style="list-style-type: none"> ・研磨の意義と目的を理解し, 研磨作業を行う。 ・切削用具（ポイント類）の選択およびその使用方法を習得する。
第13回7月3日 木内 香 他	実習 5. ク라운の製作 1)上顎作業用模型製作 (2)ダウエルピン植立 (3)二次石膏注入 (4)分割, 歯型調整	<ul style="list-style-type: none"> ・作業用模型にダウエルピン植立を行う。 ・作業用模型に二次石膏を注入し, 台付けを行う。
第14回7月10日 木内 香 他	実習 5. ク라운の製作 1)上顎作業用模型製作 (3)二次石膏注入 (4)分割, 歯型調整 2)咬合器装着	<ul style="list-style-type: none"> ・作業用模型に二次石膏を注入し, 台付けを行う。 ・上顎作業用模型の分割, 歯型調整を行う。 ・プロアーチ IG 咬合器に下顎作業用模型を装着する。
第15回7月17日 木内 香 他	実習 5. ク라운の製作 2)咬合器装着	<ul style="list-style-type: none"> ・プロアーチ IG 咬合器に下顎作業用模型を装着する。